

【古代アメリカの歴史】

古代アメリカ文明

- ・メソアメリカ文明(現在のメキシコあたり)
- ・アンデス文明(現在のペルー・チリの太平洋側)

※下図のマヤ・アステカ文明はメソアメリカ文明、インカ帝国はアンデス文明

〈メソアメリカ文明〉

前 1200 年頃…**オルメカ文明**：メキシコ高原で発展。巨大人面像など

前 2～後 6 世紀…**テオティワカン文明**：太陽のピラミッド

6 世紀…古典期マヤ文明：ティカルが中心。

⇒10 世紀…トルテカ文明と混合しトルテカ＝マヤ文明の成立：チチェンイツァが中心

マヤ文明の特徴

- マヤ文字の使用(8割程度解読)
- 20進法の使用
- 階段ピラミッドによる神殿

14 世紀…**アステカ王国**(文明)の発展

- 都：**テノチティトラン**(テスココ湖周辺)
- 文明を築いたのはチチメカ族
- 王国を建てたのはアステカ族
- 太陽暦を用いた。

⇒1521 年…スペインの**コルテス**がモンテスマ王を捕虜にする。

のち国王クアウテモックを最後に滅びる。

〈アンデス文明〉

前 1000 年頃…**チャビン文化**：チャビン・デ・ワントルを中心に発展。

1 世紀…ナスカ文明：カワチ遺跡を中心にペルー前代のパラカス文化を継承した文明。

1 世紀…ティアワナコ文明：ボリビアの高原で栄えた。チチカカ湖周辺で栄えた。

12 世紀頃…チムー帝国：ペルーのモチェ河口で栄えた。

13 世紀頃～**インカ帝国**：都は**クスコ**、**キープ**(結縄)による計数法。

アンデス高原を中心に発展し**マチュ=ピチュ**を建設。

⇒スペインのピサロが皇帝アタワル

